

2022年12月18日

## Windows8.1 のサポートが終了します

広報部 玉上佳彦

Microsoft の Windows パソコンを使用されている方に、警告の報告です。

マイクロソフト社によって、2013年に提供されたオペレーティングシステム「Windows 8.1」のサポートが2023年1月10日に終了します。

Windows8.1 は、不評だった Windows8 の後継版として2013年10月18日から提供が開始されました。パソコンをあまり買い替えない方だと、未だに Windows8.1 の利用を続けている方もいるかもしれません。

Microsoft 社では、2022年7月から Windows8.1 終了の通知を表示させるようにしているため、これらの通知が画面上に表示された方は、期限までに対応をする必要があります。

しかし、そのまま使い続けると、マイクロソフト社のサポートが受けられないために「トラブル発生時に問題が解決できない」「セキュリティリスクが高まる」といった問題が生じる可能性があります。

これを避けるためには、以下の方法が考えられます。

1. 新しい OS (Windows10 または Windows11 に移行する)
2. 最新の OS (Windows11) 搭載のパソコンに買い替える

詳しくは、ご相談に応じて、アドバイスさせていただきますので、パソコン相談会にお寄り下さい。

尚、本件は、Apple の Mac パソコンは対象外です。

別件ですが、2022年12月の Microsoft の Windows アップデートは12月14日でしたに実施されましたので、ご注意ください。